
岐阜県立加茂高等学校

校 長 藤掛 賀津博

学校住所 美濃加茂市本郷町2-6-78 電話 0574-25-2133

1 会の名称 令和2年度岐阜県立加茂高等学校第2回学校評議員会

2 会の構成

委 員	梶田女理子	地域住民代表
	小林 多門	同窓会代表
	小林 雅彦	定時制教育振興会会長
	角田 雅彦	地域住民代表
	山本雄一郎	P T A会長
	柘植みゆき	3年学年委員長 (全日制)
	高井 実枝	2年学年委員長 (全日制)
	長尾陽一郎	1年学年委員長 (全日制)

学校側	藤掛賀津博	校長
	井藤 勝夫	副校長
	上村さとみ	事務部長
	鵜飼陽一郎	教頭
	笠原 常豊	教頭
	吉川 敏幸	教務主任 (全日制)
	横山美有紀	教務主任 (定時制)
	酒井 宏昌	生徒指導主事 (全日制)
	武藤 秀彦	生徒指導主事 (定時制)
	三田村広隆	進路指導主事 (全日制)
	尾関 清光	進路指導主事 (定時制)

3 会議の目的 学校運営等について、地域住民や保護者の方から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進するために、学校評議員の意見を聴取する。

4 会議の開催 令和3年2月12日(水)～3月1日(月) 電話での意見交換

5 会議の概要 校長、副校長、教頭が、評議員一人一人から、それぞれ電話で、教育方針、教育活動、学校課題等についてご意見をいただいた。

【資料】 全日用 : 教育指導の重点及び学校経営計画(高等学校版マニフェスト)
今年度の反省と次年度の方針(全日制独自の様式)
部活動の主な活躍
生徒及び保護者等を対象とするアンケート調査集計結果
今年度の自己評価・学校関係者評価報告書(県の様式)

定時制用 : 教育指導の重点及び学校経営計画(高等学校版マニフェスト)
今年度の自己評価・学校関係者評価報告書(県の様式)
部活動等の記録
生徒及び保護者等を対象とするアンケート調査集計結果

(1) テーマ 全日制の今年度の取組について

【学校の情報発信について】

- 意見 1 一人一台タブレットが実現したことを喜んでいる。教員の研修の負担は大きいかもしれないが、できることが広がると思うので、積極的に使っていただき、学校の宣伝に生かしてもらいたい。
- 意見 2 学力の現状と分析、短・中・長期的な改善計画、進捗状況等が公開されるとよい。
- 意見 3 『今未来手帳』が成果を上げたことがよく分かった。そのことをもっとアピールするとよい。保護者はタイムリーなフィードバックを期待している。また、「図書館だより」は大変よくできているので、「加茂高だより」と同様、自治会の広報(回覧板)に加えられるとよいのではないかな。
- 意見 4 学校に関する話題が家庭の中でもなされるよう、学校ホームページの充実はもちろんであるが、SNSの活用をあわせて考えてみるとよいのではないかな。SNSの利点を生かしてホームページの閲覧に結び付けられるとよいのではないかな。

【教育相談について】

- 意見 5 コロナ禍でいろいろと制限される中、明確な理由も分からず欠席しがちな子どものことで、不安を抱えた保護者も少なからずいると聞く。自ら学校に相談できる保護者ばかりではないことを意識して、不安を抱えた保護者の気持ちに優しく寄り添ってもらえるとありがたい。
- 意見 6 今年度後半から開始した「発達障がい専任教員」による支援を、来年度も引き続きお願いしたい。

【進路指導について】

- 意見 7 2年生の年明けは3年生の0学期と言われる。そのことを生徒がしっかり意識できるように、1年生の早い時期からいろいろな選択肢があることを示し、本気で生徒が進路を考え、目標を定め、生徒のやる気に火をつけるような取組を期待したい。現在は模擬試験対策に終わっている土曜講座の改善を図ることにより、ヒントが見つかるのではないかな。

【教員の働き方改革について】

- 意見 8 教員に生徒の様子をよく見てもらうため、事務作業で減らせるものは思い切って減らしてもらいたい。

【アンケート及び今年度の評価について】

- 意見 9 生徒及び保護者等を対象とするアンケート調査及び今年度の自己評価・学校関係者評価について、大変細かな分析がなされている。
- 意見 10 県の様式である「自己評価・学校関係者評価報告書」は、情報量が多すぎて読むのに苦勞するので、もう少し簡潔になるよう見直しを図られるとよい。また、項目ごとに評価をしているが、全日制独自の様式のように、全体の評価が示されるとよい。

(2) テーマ 定時制の今年度の取組について

- 意見 1 授業を工夫して基礎学力の養成に努め、生徒が熱心に授業を受けている姿を素晴らしく思う。高校での学びを通して卒業後も学び続ける姿勢を培ってほしい。
- 意見 2 年度当初の臨時休校時には、電話、メール、ホームページなどを通してのこまめな連絡がありがたかったが、年明けの緊急事態制限発令の際には、学校の対応状況が分かりにくかったので、もう少し保護者への連絡があるとよかった。
- 意見 3 新型コロナの影響で多くの行事が中止になった中、各種進路行事については感染対策をしながら、工夫して開催できたことは評価できる。生徒の将来を左右するキャリア形成や進路実現に向けて引き続きよろしくお願ひしたい。
- 意見 4 多様な生徒が在籍している中、社会に出たときのことを考えてしっかり指導してもらっている。問題が起きた場合は、早期に察知し、迅速な対応ができていると思う。集会や全体への指導等については感染対策をしながら、工夫して実施をお願ひしたい。
- 意見 5 新型コロナの影響で、生徒が楽しみにしていた行事や大会が中止・縮小となり残念であったが、来年度は工夫してできるだけ実施してほしい。
- 意見 6 日本語プレゼンテーション大会は各チームが協力しながら立派に発表しており、素晴らしかった。年々レベルが上がっているように感じる。このような行事を継続し、生徒主体の取組がさらに増えるとよい。

6 会議のまとめ

貴重なご意見をいただきありがとうございました。本校に対する地域及び保護者の皆様からの期待の大きさを改めて感じることができました。

生徒一人一人の学校に関することが楽しいこととして家庭での話題に上がるよう、また、学校の魅力を中学生やその保護者、地域の皆様に効果的に伝えることができるよう、今回いただいたご意見を精査させていただき、次年度の取組に生かしていきたいと考えています。

今後ともよろしくお願ひいたします。